

橋梁架設工事の積算 令和7年度版 正誤表

頁	訂正箇所	誤	正																																																																																																																																																																																																																								
P2-175	2.5.3 供用日数表2-5-47注)12	11. ベント基礎に鋼板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に基礎にかかる運転日数も計上するものとする。 12. ケーブルクレーン工法、ケーブルエレクション工法、その他工法にて80 t 吊以上の作業クレーンを使用する場合は運転日数に1.2を乗じることができる。 13. 現場塗装での供用日数算出に際しては国土交通省土木工事標準積算基準書の以下による。 第Ⅵ編第1章③橋梁塗装工：日当たり標準施工量。 14. 素地調整の所要日数算出方法 素地調整面積を標準施工量で除し、小数点第1位を切り上げて整数値としたものを素地調整の所要日数とする。 15. 塗装の所要日数算出方法 塗装面積を標準施工量で除し、小数点第1位を切り上げて整数値としたものを1層当りの所要日数として、層数が複数回の場合は上記に塗装回数を乗じる。	11. ベント基礎に鋼板を用いる場合は、作業用クレーンの運転日数に基礎にかかる運転日数も計上するものとする。 12. ケーブルクレーン工法、ケーブルエレクション工法、その他工法にて80 t 吊以上の作業クレーンを使用する場合は運転日数に1.4を乗じることができる。 13. 現場塗装での供用日数算出に際しては国土交通省土木工事標準積算基準書の以下による。 第Ⅵ編第1章③橋梁塗装工：日当たり標準施工量。 14. 素地調整の所要日数算出方法 素地調整面積を標準施工量で除し、小数点第1位を切り上げて整数値としたものを素地調整の所要日数とする。 15. 塗装の所要日数算出方法 塗装面積を標準施工量で除し、小数点第1位を切り上げて整数値としたものを1層当りの所要日数として、層数が複数回の場合は上記に塗装回数を乗じる。 誤)1.2 → 正)1.4																																																																																																																																																																																																																								
P2-183	2.5.5 鋼製橋脚工 (3)設置歩掛 1)アンカーフレーム架設工表2-5-61注)7	A：アンカーフレーム架設数（基） (注) 1. 本歩掛は、アンカーフレーム架設に伴う架設用架台の設置から調整及びアンカーフレーム内グラウト注入を含む。 2. アンカーフレーム及びアンカーボルトを分割し搬入、現場溶接にて接合する場合は別途考慮する。 3. 諸雑費は、溶接棒、架設用架台の材料、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. グラウト注入材料は、別途計上する。 5. 諸雑費の内訳は上記3の内訳及びナット溶接に伴う溶接棒、足場の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 下記のいずれかに該当する場合に適用する。 ・1基当たりのアンカーフレームとアンカーボルトの合計質量が18tonを超える場合。 ・アンカーフレーム外寸またはアンカーボルト長が3.5mを超える場合。 7. 上記5に該当し、更に上下各アンカーフレームを半割など分割し搬入、現場溶接にて接合する場合は、下記を参照及び考慮する。 1) 現場溶接には鋼製橋脚工の現場溶接工の歩掛を参照。 2) 現場溶接時の溶接架台は大型箱桁・溶接構造箱桁用地組架台設備の歩掛を参照。 3) クレーンの運転日数は現地条件に合わせ別途考慮する。	A：アンカーフレーム架設数（基） (注) 1. 本歩掛は、アンカーフレーム架設に伴う架設用架台の設置から調整及びアンカーフレーム内グラウト注入を含む。 2. アンカーフレーム及びアンカーボルトを分割し搬入、現場溶接にて接合する場合は別途考慮する。 3. 諸雑費は、溶接棒、架設用架台の材料、グラウトポンプ、グラウトミキサ、架設工具の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. グラウト注入材料は、別途計上する。 5. 諸雑費の内訳は上記3の内訳及びナット溶接に伴う溶接棒、足場の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 下記のいずれかに該当する場合に適用する。 ・1基当たりのアンカーフレームとアンカーボルトの合計質量が18tonを超える場合。 ・アンカーフレーム外寸またはアンカーボルト長が3.5mを超える場合。 7. 上記6に該当し、更に上下各アンカーフレームを半割など分割し搬入、現場溶接にて接合する場合は、下記を参照及び考慮する。 1) 現場溶接には鋼製橋脚工の現場溶接工の歩掛を参照。 2) 現場溶接時の溶接架台は大型箱桁・溶接構造箱桁用地組架台設備の歩掛を参照。 3) クレーンの運転日数は現地条件に合わせ別途考慮する。 誤)上記5 → 正)上記6																																																																																																																																																																																																																								
P2-317	2.9.5 送出し工法 2)送出し工 主桁の送出し工明細書の数量根拠	主桁の送出し工明細書の数量根拠 <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th rowspan="2">移動距離</th><th rowspan="2">所要日数 (日)</th><th colspan="2">労務編成</th><th colspan="2">労務工数（人）</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>橋りょう世話役</th><th>橋りょう特殊工</th><th>橋りょう世話役</th><th>橋りょう特殊工</th></tr><tr><td>P1橋脚</td><td></td><td>9.5</td><td>2</td><td>10</td><td>19.0</td><td>95.0</td><td>受け点数：P₀＝4</td></tr><tr><td></td><td>50.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>送出しヤード上の台車数：N₀＝2</td></tr><tr><td>P2橋脚</td><td></td><td>7.0</td><td>2</td><td>10</td><td>14.0</td><td>70.0</td><td>惜しみ箇所数：q₀＝2</td></tr><tr><td></td><td>50.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>橋りょう世話役：P₀≧4より2</td></tr><tr><td>P3橋脚</td><td></td><td>5.0</td><td>2</td><td>10</td><td>10.0</td><td>50.0</td><td>橋りょう特殊工：</td></tr><tr><td></td><td>50.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>(P₀×2)＋2＝(4×2)＋2＝10</td></tr><tr><td>P4橋脚</td><td></td><td>3.0</td><td>2</td><td>10</td><td>6.0</td><td>30.0</td><td></td></tr><tr><td>手延機・連結橋</td><td>40.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>台車設備</td><td></td><td>9.5</td><td></td><td>4</td><td></td><td>38.0</td><td>P₀÷2×N₀＝4÷2×2＝2</td></tr><tr><td>惜しみ装置</td><td></td><td>9.5</td><td></td><td>4</td><td></td><td>38.0</td><td>q₀×2＝2×2＝4</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>49.0</td><td>321.0</td><td></td></tr></table>	施工箇所	移動距離	所要日数 (日)	労務編成		労務工数（人）		備 考	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	P1橋脚		9.5	2	10	19.0	95.0	受け点数：P ₀ ＝4		50.0						送出しヤード上の台車数：N ₀ ＝2	P2橋脚		7.0	2	10	14.0	70.0	惜しみ箇所数：q ₀ ＝2		50.0						橋りょう世話役：P ₀ ≧4より2	P3橋脚		5.0	2	10	10.0	50.0	橋りょう特殊工：		50.0						(P ₀ ×2)＋2＝(4×2)＋2＝10	P4橋脚		3.0	2	10	6.0	30.0		手延機・連結橋	40.0															台車設備		9.5		4		38.0	P ₀ ÷2×N ₀ ＝4÷2×2＝2	惜しみ装置		9.5		4		38.0	q ₀ ×2＝2×2＝4	合 計					49.0	321.0		主桁の送出し工明細書の数量根拠 <table><tr><th rowspan="2">施工箇所</th><th rowspan="2">移動距離</th><th rowspan="2">所要日数 (日)</th><th colspan="2">労務編成</th><th colspan="2">労務工数（人）</th><th rowspan="2">備 考</th></tr><tr><th>橋りょう世話役</th><th>橋りょう特殊工</th><th>橋りょう世話役</th><th>橋りょう特殊工</th></tr><tr><td>P1橋脚</td><td></td><td>9.5</td><td>2</td><td>10</td><td>19.0</td><td>95.0</td><td>受け点数：P₀＝4</td></tr><tr><td></td><td>50.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>送出しヤード上の台車数：N₀＝2</td></tr><tr><td>P2橋脚</td><td></td><td>7.0</td><td>2</td><td>10</td><td>14.0</td><td>70.0</td><td>惜しみ箇所数：q₀＝2</td></tr><tr><td></td><td>50.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>橋りょう世話役：P₀≧4より2</td></tr><tr><td>P3橋脚</td><td></td><td>5.0</td><td>2</td><td>10</td><td>10.0</td><td>50.0</td><td>橋りょう特殊工：</td></tr><tr><td></td><td>50.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>(P₀×2)＋2＝(4×2)＋2＝10</td></tr><tr><td>P4橋脚</td><td></td><td>3.0</td><td>2</td><td>10</td><td>6.0</td><td>30.0</td><td></td></tr><tr><td>手延機・連結橋</td><td>40.0</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>台車設備</td><td></td><td>9.5</td><td></td><td>4</td><td></td><td>38.0</td><td>P₀÷2×N₀＝4÷2×2＝4</td></tr><tr><td>惜しみ装置</td><td></td><td>9.5</td><td></td><td>4</td><td></td><td>38.0</td><td>q₀×2＝2×2＝4</td></tr><tr><td>合 計</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>49.0</td><td>321.0</td><td></td></tr></table> 誤)2 → 正)4	施工箇所	移動距離	所要日数 (日)	労務編成		労務工数（人）		備 考	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	橋りょう世話役	橋りょう特殊工	P1橋脚		9.5	2	10	19.0	95.0	受け点数：P ₀ ＝4		50.0						送出しヤード上の台車数：N ₀ ＝2	P2橋脚		7.0	2	10	14.0	70.0	惜しみ箇所数：q ₀ ＝2		50.0						橋りょう世話役：P ₀ ≧4より2	P3橋脚		5.0	2	10	10.0	50.0	橋りょう特殊工：		50.0						(P ₀ ×2)＋2＝(4×2)＋2＝10	P4橋脚		3.0	2	10	6.0	30.0		手延機・連結橋	40.0															台車設備		9.5		4		38.0	P ₀ ÷2×N ₀ ＝4÷2×2＝4	惜しみ装置		9.5		4		38.0	q ₀ ×2＝2×2＝4	合 計					49.0	321.0	
施工箇所	移動距離	所要日数 (日)				労務編成		労務工数（人）			備 考																																																																																																																																																																																																																
			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	橋りょう世話役	橋りょう特殊工																																																																																																																																																																																																																					
P1橋脚		9.5	2	10	19.0	95.0	受け点数：P ₀ ＝4																																																																																																																																																																																																																				
	50.0						送出しヤード上の台車数：N ₀ ＝2																																																																																																																																																																																																																				
P2橋脚		7.0	2	10	14.0	70.0	惜しみ箇所数：q ₀ ＝2																																																																																																																																																																																																																				
	50.0						橋りょう世話役：P ₀ ≧4より2																																																																																																																																																																																																																				
P3橋脚		5.0	2	10	10.0	50.0	橋りょう特殊工：																																																																																																																																																																																																																				
	50.0						(P ₀ ×2)＋2＝(4×2)＋2＝10																																																																																																																																																																																																																				
P4橋脚		3.0	2	10	6.0	30.0																																																																																																																																																																																																																					
手延機・連結橋	40.0																																																																																																																																																																																																																										
台車設備		9.5		4		38.0	P ₀ ÷2×N ₀ ＝4÷2×2＝2																																																																																																																																																																																																																				
惜しみ装置		9.5		4		38.0	q ₀ ×2＝2×2＝4																																																																																																																																																																																																																				
合 計					49.0	321.0																																																																																																																																																																																																																					
施工箇所	移動距離	所要日数 (日)	労務編成		労務工数（人）		備 考																																																																																																																																																																																																																				
			橋りょう世話役	橋りょう特殊工	橋りょう世話役	橋りょう特殊工																																																																																																																																																																																																																					
P1橋脚		9.5	2	10	19.0	95.0	受け点数：P ₀ ＝4																																																																																																																																																																																																																				
	50.0						送出しヤード上の台車数：N ₀ ＝2																																																																																																																																																																																																																				
P2橋脚		7.0	2	10	14.0	70.0	惜しみ箇所数：q ₀ ＝2																																																																																																																																																																																																																				
	50.0						橋りょう世話役：P ₀ ≧4より2																																																																																																																																																																																																																				
P3橋脚		5.0	2	10	10.0	50.0	橋りょう特殊工：																																																																																																																																																																																																																				
	50.0						(P ₀ ×2)＋2＝(4×2)＋2＝10																																																																																																																																																																																																																				
P4橋脚		3.0	2	10	6.0	30.0																																																																																																																																																																																																																					
手延機・連結橋	40.0																																																																																																																																																																																																																										
台車設備		9.5		4		38.0	P ₀ ÷2×N ₀ ＝4÷2×2＝4																																																																																																																																																																																																																				
惜しみ装置		9.5		4		38.0	q ₀ ×2＝2×2＝4																																																																																																																																																																																																																				
合 計					49.0	321.0																																																																																																																																																																																																																					